

東京岡山県人会

発行者：東京岡山県人会
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10階
岡山県東京事務所 内
TEL.03-5212-9080
FAX.03-5212-9083
E-mail:tokyo_okayamaken@tdfk.or.jp

DCキャンペーン好評のうち終了

「釣りバカ日誌」岡山ロケ―



岡山県では、四月から六月までJR六社とタイアップした大型観光キャンペーン「岡山ステイネーションキャンペーン」を実施しました。「吉備の国岡山」再発見の旅」をテーマとして、期間中、多彩なイベントを実施しましたが、中でも狂言鑑賞や延養亭見学で大名気分を満喫できる「後楽園大名体験」や、映画等のロケ地として人気がある旧遷喬尋常小学校での真庭「昭和懐かし」の学校給食」は好評を博し、多くの観光客の方から満足の声をいただきました。

また、期間中の五月七日から五月三十一日まで、映画「釣りバカ日誌18」のロケが倉敷市、笠岡市、瀬戸内市、鏡野町、岡山市、高梁市の五市一町で行われました。シリーズ開始から二十年、記念すべき二十作品目の舞台が岡山県ということ、昨年の映画「バツテリー」に続いて地元は大いに盛り上がりました。今回は美しい瀬戸内海をはじめ、岡山の豊かな自然や、備前焼などの特産品がふんだんに取り入れられていますので、九月八日（土）からの全国ロードショーでは多くの方に映画を見ていただき、岡山の魅力を情報発信したいと考えています。



吉備の国おかやま YOUターニングフェアの開催

岡山県では、日本の高度成長を支えてこられた団塊世代の方々の優れたノウハウや経験を、県内産業や地域の活性化に生かしていただきたいと考えております。このため、昨年度は県内企業の求人情報をまとめた団塊世代向け求人情報集の作成・配布や、大阪でのUターン就職説明会などを開催いたしました。

今年度は十月中旬頃東京（都道府県会館）で、Uターン就職に関する情報提供や、各種のご相談をお受けするUターン就職説明会を予定しております。

詳細は現在検討中ですが、九月上旬に県のホームページ（トップページから「組織で探す」にて「労政・雇用対策課」をご覧ください）で、十月上旬頃に新聞などを通してお知らせいたします。ぜひお問い合わせの上ご来場ください。

●お問い合わせ先：東京Uターン就職相談コーナー
電話 〇三・五二二・二一九〇八一
または労政・雇用対策課
（担当：大森）
電話 〇八六・二二六・七五九九



■ 昨年度の大阪会場

この夏も、岡山の味覚を 首都圏で

昨年の夏、東京に初登場した期間限定の実験店舗「岡山屋」。くだもの王国おかやまを代表する白桃、マスカット、ピオーネなど、旬の果物に乗せて岡山の情報を発信してまいりました。

今年も、昨年に引き続き銀座店、羽田店をオープンします。また、ロイヤルパークホテルでは、県産食材を使ったレストランフェア「夏休みファミリーブッフェ」桃太郎からの「贈り物」を開催します。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

店舗名等	場所	期間	内容
岡山屋銀座店	銀座三越地下1階 (中央区)	7月24日(火)～ 8月27日(月)	● 高品質の白桃、マスカット、ピオーネ等、県産果物の宣伝販売 ● 県産果物、ジャージー牛乳を素材としたケーキ、ジュースの販売
岡山屋羽田店	羽田空港第2ターミナル2階 アーツデリ (大田区)	7月13日(金)～ 9月2日(日)	● 果物、ジャージー乳製品、トマトゼリー等の宣伝販売 ● ビデオによる観光PR
レストランフェア	ロイヤルパークホテル2階 東雲 (中央区)	8月1日(水)～ 8月28日(火) ※8/25(土)を除く	● 県産食材を使ったレストランフェア ● 県特産品の販売 ● ポスター等による観光PR

JR山手線、東京メトロ 岡山県の広告電車が 登場

昨年に引き続き、今年の夏も広告電車が登場します。七月十六日から三十一日までJR山手線、八月一日から十五日までは東京メトロ（銀座線および丸の内線）において、それぞれ一編成の電車が岡山県一色になります。県民の皆さんにもご協力いただいた「わたしのイチおし岡山」と題した手書きのメッセージや中吊り広告等により、岡山県の観光地、特産品などの魅力をアピールしていきます。



■ 写真（昨年のJR山手線広告電車）

また、ドア横には九月八日に封切りが予定されている「釣りバカ日誌18」のポスターも掲出して、ロケ地となった岡山のイメージアップに努めます。



首都圏でのイベント情報

- 山陰山陽観光物産フェア
日時：7月26日(木)～27日(金)
場所：日本橋プラザ前イベントスペース
- 岡山フェア
日時：7月27日(金)～8月2日(木)
場所：三越恵比寿店
- 第7回岡山県の物産と観光展
日時：8月16日(木)～22日(水)
場所：京急百貨店
- 瀬戸内・四国物産展
日時：8月30日(木)～9月4日(火)
場所：松屋浅草店

※詳細は、岡山県東京事務所へお問い合わせください。

東京岡山県人会女性部 総会が開催されました

東京岡山県人会女性部の平成十九年度総会と懇親会が、四月二十日（金）、パレスホテルで開催されました。

県人会女性部会員のほか、来賓として県人会役員、県内各ふるさと会会長にも参加していただき、お互いの親睦を深めました。まず、総会では、昨年三月に設立されてから一年間の活動報告、平成十九年度活動計画について承認された後、会長の指名により、中塚愛さんが新たに幹事に就任されました。引き続き開催された懇親会では、参加者から各々のふるさとPRが飛び出すなど、故郷の思い出話を交えながら、和やかに女性同士の歓談の輪が広がっていました。



平成19年度女性部活動計画

- 4月20日 総会・懇親会
- 7月10日 交流会
- 9月 7日 「県人の集い」への参加
- 12月 クリスマス会・納会

◆竹久夢二伊香保記念館

蔵造りの「本館」、洋風の「夢二黒船館」、オルゴールや蓄音器の展示・演奏が楽しめる「音のテーマ館」、日本昔硝子館「義山楼」のほか、茶室や手打ちそば、伊香保焼の体験もできる施設が揃っている。「特別イベント」

○夢二を偲ぶお茶会 四～十一月の毎月一日開催

○夢二の代表作「黒船屋」の特別公開

毎年九月十六日（夢二の誕生日）をはさんだ前後二週間
二名以上の事前予約制

○お問い合わせ 竹久夢二伊香保記念館 電話〇二七九・七二・四七八八
群馬県渋川市伊香保町五四四・一一九

首都圏の中のお・か・や・ま

竹久夢二伊香保記念館

愁いを帯びた眼差し、しなやかな曲線と白い肌を持つ女性、美人画で有名な竹久夢二の第二の故郷といえるのが伊香保である。夢二はこの地をこよなく愛していた。

夢二と伊香保との出会いは、少女からの一通の手紙がきっかけとなっている。明治十七年邑久郡本庄村（現・瀬戸内市邑久町）に生まれた夢二（本名・茂次郎）は、十八歳で上京後、挿絵の投稿を手始めに活動を始めた。自身の著作では画才のみならず文才も発揮し、人気を得ていた。その頃夢二のもとに、伊香保で夢二をみかけたという少女から一通の手紙が届く。結局は人違いであったのだが、それがきっかけで八年後に初めて伊香保を訪れることになる。それから頻りに訪れ、最愛の人、彦乃を失い失意にあった夢二の心を癒した。やがて榛名湖のほとりにアトリエを建て、生活と美術を結ぶことを理念とした「榛名山美術研究所」の設立を目指した。しかしそれは実現することはなく、昭和九年、五十一歳でその生涯を閉じている。夢二の伊香保を愛した心と、研究所を設立して地域に根ざした美術品を作り、郷土美術の振興に役立てたいという思いを背景に、「竹久夢二伊香保記念館」が生まれた。



【榛名湖畔の夢二ゆかりの地】

■ 夢二のアトリエ
夢二は榛名湖を一望できる場所にアトリエを建設し、榛名山美術研究所構想の第一歩を踏み出した。残された3枚の写真と訪れた人の記憶を元に復元。

■ 夢二歌碑
夢二の一周忌に、友人で画家の有島生馬らが夢二の歌からこの地にふさわしいものを選び建立。「さためなく 鳥やゆくらむ 青山の 青のさびしさ かきりなれば 夢」



■ 記念館「黒船館」外観



■ 記念館「黒船館」2階

■ 記念館「夢二ホール」



■ 夢二がデザインしたキャラクターバツケージ（実際には目の目を見ることはなかったが、開館二十周年を記念し限定品として製品化された。）

記念館には、夢二の代表作「黒船屋」「榛名山賦」をはじめとした一万六千余の作品が収蔵されている。夢二式美人画はもろろんのこと、多岐にわたる分野で表現に長けていた夢二がデザインした浴衣や半襟、装幀、楽譜、双六など、普段の庶民の生活に根付いた幅広い作品を堪能することができる。それらの作品を見事に引き立てているのが、建物とその内部の大正ロマン漂う雰囲気である。たくさん木々に覆われた一万坪にも及ぶ敷地に、和と洋それぞれの趣の建物が点在している。その中の一つが、洋風の黒船館だ。内部は、日本の茶道の心を取り入れた和洋融合の空間で、大正期に作られた照明器具や英国製アンティークの家具に囲まれている。大正ロマンあふれる空間がうまうま作品を引き立てている。学芸員の「夢二好きの友人が家に作品を飾っているようなイメージ」という言葉がぴったりくる。また、夢二ホールではピアノの生演奏を楽しむこともできるほか、喫茶店「港屋サロン」では大正ロマンにひたりながら休憩もできる。館内は、作品を「観る」だけでなく、その空間全体を楽しむことができるように工夫されている。

夢二が愛した伊香保の、穏やかで安らげる場所で夢二作品を一度味わってみてはいかがだろうか。

■ 略歴

- 明治17年 岡山県邑久郡本庄村（現在の瀬戸内市邑久町）に、造り酒屋の次男として生まれる。本名 茂次郎
 - 明治32年 神戸中学に入学。12月中退
 - 明治33年 福岡県遠賀郡八幡村に一家揃って転居
 - 明治34年 上京
 - 明治35年 早稲田実業学校に入学
 - 明治38年 「中学世界」にコマ絵掲載
 - 明治42年 最初の著作「夢二画集・春の巻」が発行され、夢二の抒情画がひろく知られる。その後、生涯57冊の著作を刊行
 - 明治44年 伊香保在住の松沢トリスさんの手紙により、伊香保を知る
 - 大正1年 京都府立図書館において第1回夢二作品展覧会開催
 - 大正3年 夢二が企画・デザインした商品を扱う「港屋絵草紙店」を東京日本橋に開店
 - 大正7年 京都府立図書館において第2回竹久夢二抒情画展覧会
 - 大正8年 初めて、榛名・伊香保を訪れる
 - 昭和5年 榛名山美術研究所建設を計画する
 - 昭和6年 アメリカ・ヨーロッパを回る旅
 - 昭和8年 台湾に赴く。病状悪化
 - 昭和9年 信州富士見高原療養所にて永眠（51歳）
- ※年齢は数え年

■ 連絡先

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F 岡山県東京事務所内
東京岡山県人会事務局
TEL 03-5212-9080
TEL 03-5212-9080
FAX 03-5212-9083
E-mail tokyo_okayamaken@tdfk.or.jp
http://www.pref.okayama.jp/somu/tokyo

■ 県人会会報に関する御意見等の募集
今後会報をよりよいものとするため、内容等について、皆さま方からの御意見・御要望をお待ちしています。

■ 住所等変更手続き
県人会では、会員の皆さまに観光、特産品等の情報を提供したり、会員名簿の配布等を行っています。住所等の変更が生じた場合には、必ず事務局まで御一報ください。

■ 新規会員の御紹介
県人会では、新しい会員を随時募集しています。職場、知人等で入会を希望される方がおられましたら、入会申込書を送付しますので、事務局まで御連絡ください。

事務局からの お知らせ

平成19年度
東京岡山県人会総会
岡山県人の集い

日時 平成19年9月7日（金）
18:00～20:00
場所 ホテルオークラ 別館地下2階
「アスコットホール」
東京都港区虎ノ門2-10-4
Tel: 03-3582-0111